

在宅看取りを支える 多職種連携

(参加費 無料)

在宅での看取り事例を通じて、人生の最終段階のケアや意思決定支援について多職種みんなで考え、本人・家族にとっての最善の選択を支えるために必要なことを一緒に学びませんか。

日時 令和6年 12月5日(木) 19:00~20:45

開催方法 会場 徳山保健センター 1階 多目的ホール

対象 市内の医療・介護・福祉関係者 (100名 先着順)

内容  ミニレクチャー 

「多職種連携による ACP 支援を考える」

～情報共有ー合意モデルを参考にした意思決定支援～

周南公立大学 人間健康科学部 看護学科 講師 辻 麻由美 氏

 事例提供 

「在宅での看取り事例」

～本人の希望どおり自宅で穏やかに過ごす～

JCHO 徳山中央病院附属訪問看護ステーション 看護師 河野 禎子 氏

 グループワーク(意見交換) 

テーマ「在宅看取りにおける多職種の視点」

～本人・家族をチームで支えるために～

今回のグループワークでは、事例を通じて「本人の意思決定を支えるために大事なこと」や「ACPを進めていく上で大切にしたいこと」を、各職種の立場から考えてみましょう！

お申込み・お問合せ

「参加申込フォーム」にて、

令和6年11月20日(水)までにお申し込みください。

周南市地域福祉課(担当:石光、吉長)

TEL: 0834-22-8462 / FAX: 0834-22-8396 / Eメール: fukushi@city.shunan.lg.jp

主催: あ・うんネット周南 看取り・ACP 支援ワーキンググループ

参加申込フォーム

あ・うん周南  検索



<https://www.city.shunan.lg.jp/soshiki/24/63239.html>